香川高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	実践英語

科目基礎情報

科目番号	212002	科目区分	教養 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	創造工学専攻（建設環境工学コース）（2023年度以前入学者）	対象学年	専1
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	各種ハンドアウト，プリント教材（教員配布）		
担当教員	徳永 慎太郎		

到達目標

TOEICで最低でも400点を得点できる程度のリスニング・リーディングの力を解説・演習方式の授業にて身につける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	TOEIC-IPなどに必須の基礎的英語知識を習得できる	TOEIC-IPなどに必須の基礎的英語知識を習得できる	TOEIC-IPなどに必須の基礎的英語知識を習得できていない。
評価項目2	TOEIC-IPにて最低でも500点を取得できる。	TOEIC-IPにて最低でも400点を取得できる。	TOEIC-IPにて400点を取得できていない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育目標 D-3

教育方法等

概要	TOEICで最低でも400点を得点できる程度のリスニング・リーディングの力を解説・演習方式の授業にて身につける。
授業の進め方・方法	各時間の前半45分はテキストを用いた講義，後半45分は模擬問題の演習・解説とする。 また，自学自習時間に相当する課題を毎回の授業にて出題する。
注意点	講義は前期で終了するが，年度末に評価を行う。評価はTOEIC試験の得点においてなされるが，本校で実施するTOEIC(IP)，授業内で実施する複数回のTOEIC模擬試験，本年度4月～12月までに実施のTOEIC公開テストのいずれかにおいて400点以上の得点を上げた者については，別に定める基準に応じて，期末試験の成績に代えることができる。TOEICの受験は何度しても構わないこととし，原則として最も高得点を得た試験で評価を行う。TOEIC(IP)については，TOEIC運営委員会発表によるTOEIC公開テストとIPの平均点を参考に，別途適切な基準を定める。 また，自習学習については，授業中の発言やTOEICの得点にて確認をする。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	リスニング写真描写演習	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		2週	リスニング応答問題演習	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		3週	リスニング写真描写演習	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		4週	リスニング応答問題演習	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		5週	リーディング文法語彙問題演習	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		6週	リーディング文法語彙問題演習	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		7週	リーディング空所補充問題演習	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		8週	TOEIC模擬試験・解説（1）	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
	2ndQ	9週	TOEIC-IP試験（学内）・解説	・各パートともに40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて380点程度以上の得点を得ることができる。
		10週	リスニング会話問題演習	・リスニング問題では30%以上、その他の問題では40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて400点程度以上の得点を得ることができる。
		11週	リスニング説明問題演習	・リスニング問題では30%以上、その他の問題では40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて400点程度以上の得点を得ることができる。
		12週	リーディング空所補充問題演習	・リスニング問題では30%以上、その他の問題では40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて400点程度以上の得点を得ることができる。
		13週	リーディング空所補充問題演習	・リスニング問題では30%以上、その他の問題では40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて400点程度以上の得点を得ることができる。

		14週	リーディング読解問題演習	・リスニング問題では30%以上、その他の問題では40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて400点程度以上の得点を得ることができる。
		15週	リーディング読解問題演習	・リスニング問題では30%以上、その他の問題では40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて400点程度以上の得点を得ることができる。
		16週	TOEIC模擬試験・解説（2）	・リスニング問題では30%以上、その他の問題では40%以上の正解率をあげること。・TOEIC模擬試験にて400点程度以上の得点を得ることができる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	

評価割合

	TOEIC-IP、TOEIC模擬試験	合計
総合評価割合	100	100
基礎的能力	100	100
専門的能力	0	0
分野横断的能力	0	0